

Muli uli? こんにちは。今年もあと少しで終わりですね。活動先の学校では学期末試験が終わり、間もなく**クリスマス休暇**に入ります。しかし、任地カロンガの町中は昨年と同様、クリスマス・新年の雰囲気は全くなく普段通りです。季節を感じられるのはホウオウボク(愛称クリスマスツリー)の花が満開になったことくらいでしょうか。



ホウオウボク (ポインシアナ)
世界の三大花木の一つ

マダガスカル原産のマメ科の植物
今年も町中にこの花が咲く季節が来ました！熱帯地域のカロンガにはジャカラダが全くない代わりに、この木が町の至る所で見られます。



ジャカラダ

世界の三大花木の一つ。春を告げる花で、「青い桜」と例えられることも。マラウイ国内の多くの町で見られ、10～11月頃が花の見ごろです。

学期末試験の様子

教室が足りない為外で試験を受ける生徒達
プライマリースクール
最高学年の8年生
(日本の中学校2年生)



先月、他地域の隊員の主催する映画祭があり、そのお手伝いに行ってきました。私は日本文化紹介の挨拶、合唱のプレゼンテーションを先輩隊員と共に担当しました。そして同じタイミングで小学校教育としてプライマリースクールで活動する隊員の活動見学をさせていただきました。今回はその映画祭とプライマリースクール見学について紹介します。

他地域でのプライマリースクール見学&授業

中部地方のカスングという地域へ、隊員の活動とプライマリースクールの見学&健康教育をさせてもらいに行ってきました。見学させてもらったのは、職種 小学校教育の2人とその配属先の学校2校。現在マラウイでは基礎学力(特に算数)の向上を目指し、小学校教育に力を入れるべく、多くの隊員がプライマリースクールで生徒たちに**算数**を教えています。マラウイの子供達の計算力はというと...高学年(日本の中学生)でも掛け算は電卓を使う、もしくは掛け算の表を見ないと答えが分からない。という生徒が多いです。どちらも手元にないときはどうするかというと...ひたすら数を数えます。(写真①参照)

そして、見学させてもらった2校で30分ずつ(1クラス分の)時間てもらい、**マラリア**についての授業をさせていただきました。もうすぐ雨季で蚊が大量発生する=マラリアのシーズンです。マラリアによって毎年多くの子供たちが亡くなる為、今回の授業により、1人でも多くの生徒が予防行動ができることに期待です。



写真① 掛け算計算時のメモ
九九は覚えておらず、棒を書いて数を数える



写真② マラリアの授業をさせてもらった生徒数約150人のクラス

マラウイ中部、コタコタ(Nkhotakota)という地域で、そこで活動するH27-3原隊員(職種:コミュニティ開発)の主催する映画祭が行われました。今回で3度目の開催だったそうです。そこではTVなどを持たず、めったに動画や映画等を観ることができない子供たちを集め、いくつかの短編映画を上映したり、日本文化の紹介を行いました。内容も盛りだくさんで、日本とマラウイの文化交流ができました。

映画祭開催

- 内容 -
短編映画上映
手洗い講座
日本文化紹介
ソーラン節
マラウイの伝統ダンス
サッカー

映画上映



(←) 普段なかなか見る機会のない映画を集中して見る子供達

手洗い講座



日本文化紹介(日本の場所、食べ物、四季、挨拶、世界に一つだけの花合唱)



(←) 日本の場所はどこでしょう？
写真は地図上で日本を指してもらった様子。子供はもちろん、大人にも難しかったようです。日本の食べ物や四季についての話も興味深そうに聞いていました。



挨拶の練習中。全員で正座・お辞儀を体験しました。



ソーラン節披露



隊員によるソーラン節を披露！前日から練習して臨みました。マラウイの人々にも好評で、リクエストをもらいもう1度踊りました。

マラウイの伝統ダンス&パフォーマンス



コタコタ周辺地域の伝統音楽・ダンス“カナダ”と“グレワンクール”を披露してもらいました。一部ダンスは隊員達も加わり、皆で一緒に踊りました。(←)写真は村人によるパフォーマンス(カンファーのような動き)

グレワンクール



グレワンクールとは、マラウイ中部地方で多くみられる伝統舞踊です。これは**精霊**だそうで、ワニ等の人間以外の物を模すこともあるそうです。地域によってお面や装飾に違いがあります。また、男性しか演じられない、演じている間は話せない、等色々な決まりがあるようです。子供たちに大人気でした！

サッカー



マラウイアンはサッカー大好き!!
ということでお祭りの閉めは隊員達も参加したサッカーです。